

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 埼玉県富士見市
本事業の担当部局名 子ども未来部子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.4 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
個別事業名		富士見市結婚生活セミナー等の開催				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度
総事業費(A)(円)		148,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	148,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		148,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	148,000	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	148,000	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	0	0	148,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	148,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 妊娠・出産から子育て期に至るまで、切れ目のない支援を行うだけでなく、少子化の原因の一つである未婚率の増加に歯止めをかけるため、結婚の支援を行う。 結婚の支援では、県が実施する出会いサポートセンターの協議会に加入し、市民の登録料の負担軽減を図るとともに、婚活講座や結婚生活講座を開催し、将来のライフプランを希望通り描けるよう、その前提となる知識・情報を提供する。講座開催後に参加者にアンケート調査を行い、次年度以降によりニーズのある講座内容に変更するとともに、新たな事業を検討する。 <本個別事業の位置付け> 将来のライフプランを希望通り描けるよう、その前提となる知識・情報を提供するもの。					
番号	項目	内容						
1	婚活スキルアップ講座の開催	将来のライフプランを希望通り描けるよう、結婚の希望を叶えられるための知識・情報を提供するため、次のとおり婚活講座を開催する。 講座修了後にアンケートを実施する。 ○婚活講座 ・開催数:1回 ・参加予定者数:(定員):20人 ・対象:婚活を始めたい方、婚活に悩んでいる方 など ・内容:婚活の進め方 など ○周知・広報について ・市公共施設及び市内3駅にポスター掲示及びチラシ設置、県が実施する出会いサポートセンターホームページ、市ホームページ、市SNS(ラインなど)						

個別事業の内容	2	ライフデザイン講座の開催 将来のライフプランを希望通り描けるよう、安定した結婚生活を送るための知識・情報を提供するため、次のとおり結婚生活講座を開催する。 講座修了後にアンケートを実施する。 ○結婚生活講座 ・開催数:1回 ・参加予定者数:(定員):20人 ・対象:結婚を考えている方、新婚の方 など ・内容:安定した結婚生活を送るための結婚、子育てのお金について など ○周知・広報について ・市公共施設及び市内3駅にポスター掲示及びチラシ設置、市ホームページ、市SNS(ラインなど)
	3	
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> アンケートを実施し、参加者の意見を参考に講座内容等の見直し等を行う。	

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	自然増減数		人	+93 (令和7年)	-402 (令和5年)
	年少人口割合		%	12.9 (令和7年)	12.0 (令和6年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.1 (令和5年)	
	婚姻件数		件	465 (令和5年)	
	婚姻率			4.1 (令和5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	講座参加者数	人	13 (R7年度)	—
	②	講座募集定員に対する参加者数の割合	%	65 (R7年度)	—
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	75 (R7年度)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	75 (R7年度)	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	75 (R7年度)	—
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				